



管理間接業務に関する方向性

箕面市の行政改革への取り組み

箕面市経営再生プログラム ➡ バージョンアップ・見直し

職場のありたい姿・方向性

コアミッションへの集中

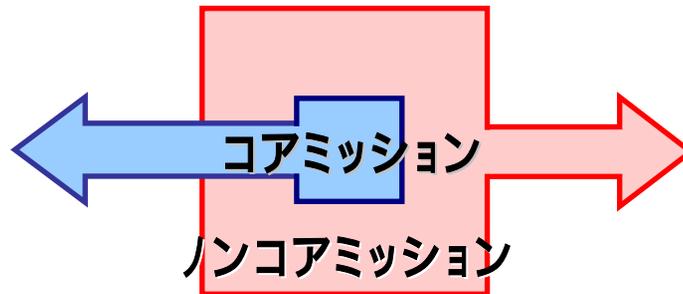
ノンコアミッション(管理間接業務)に関わるQ(品質)・C(コスト)・D(スピード)の向上

Quality Cost Delivery

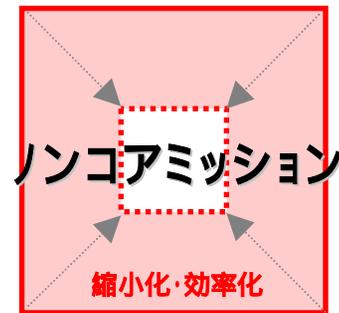
イメージ



集中・拡大



コアミッションとは、積極的に展開をしていきたいミッションであり、かつそのミッションの成否が著しく組織全体に影響を与える事と定義します



量的縮小
質の効率化



業務改善活動の目的

業務のコアミッションの明確化

業務の可視化・軽量化・標準化による業務効率のアップ

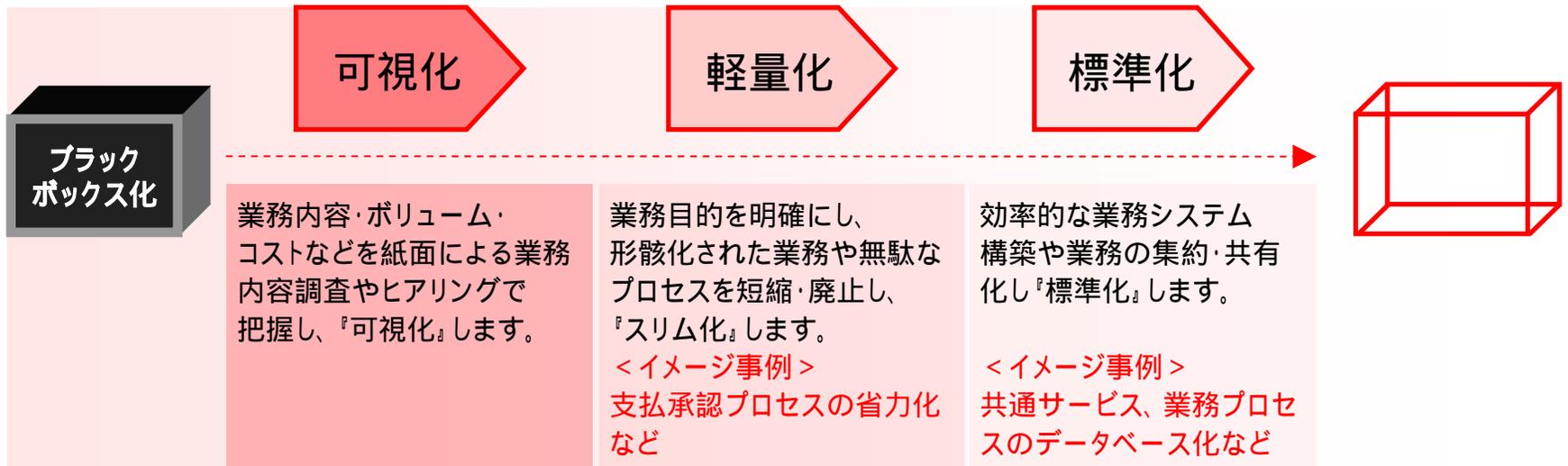
顧客視点に基づく業務の品質向上

**管理部門業務のアウトソーシングの導入による、
業務効率化についての再検討**



業務改善活動の流れ

業務の「ブラックボックス化」を以下のような可視化を中心とした3つのステップにより業務改善を実施することで解消し、管理間接業務の目指す方向性に近づける。





業務改善活動の概要

- 1.対象部門 箕面市役所 職員課、健康福祉政策課
- 2.活動期間 平成17年6月1日～8月31日
- 3.活動の進め方
 - ・6月上旬～中旬
『業務内容調査表』(別紙参照)に業務工数を想定して記入
 - ・6月下旬～7月上旬
改善対象業務を決定し、目標を設定
 - ・7月中旬～8月下旬
改善活動計画の策定・実施・集計・報告